

2005年10月24日

会 員 各 位

社団法人 日本化学会

2006年分個人会費等の払込についてのお願い・口座引落についてのお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会事業につきましては格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2006年分(2006年1月～12月)会費請求書を同封いたしますのでご査収下さい。

つきましては、下記事項ご参照のうえ、郵便振替の方は郵便局またはコンビニエンスストアでお払い込み下さいますようお願い申し上げます。口座引落(銀行預金口座振替または郵便局自動払込)の方は金額をご確認下さいますようお願い申し上げます。

本会は、日本における科学ならびに化学の基幹学会として、化学分野における研究基盤を整備し、年次大会・論文誌等の学会活動の充実によって、会員の皆様への便益を拡大向上させ、研究交流・産学連携等の中心的責務をこれまで以上に果たしてまいりたいと努力いたしております。

会員の皆様にはこれからも格別のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 郵便振替で会費等をお払い込みの方

同封の払込用紙で郵便局またはコンビニエンスストア(請求書裏面参照)で2005年12月20日(火)までにお払い込み下さい。何らかの事情でお払い込みが12月20日(火)を過ぎてしまった場合は、コンビニエンスストアではお取り扱い出来ませんので郵便局からお払い込み下さい。払込用紙を紛失、破損した場合は、郵便局備付けの払込用紙にて通信欄に「2006年分 会費」などご記入し会員番号、氏名を付記して払い込み下さい(この場合手数料はご負担下さい)。口座番号は00170-0-6058、加入者名は社団法人日本化学会です。郵便局、コンビニエンスストアで発行する受領証をもって本会の領収書とさせていただきます。領収書の再発行は出来ませんのでご了承下さい。下記5～8の金額変更がある方は払込用紙の金額を修正し郵便局でお払い込み下さい(コンビニエンスストアではお払い込み出来ません)。その際金額変更の事由を払込用紙通信欄にご記入下さい。

2. 口座引落で会費等をお払い込みの方

払込用紙に「口座自動振替」と印字されています。12月20日(火)に口座引落が行なわれます。下記5～8の金額変更がある方は、下記あて2005年11月18日(金)[必着]までに郵便、FAX、E-mailのいずれかでご連絡下さい。変更した金額で引落いたします。引落が行なわれますと、指定口座の通帳には、郵便局の場合は「ニホンカガクカイ」、銀行の場合は「ニホンカガクカイ」または「DKF」(銀行預金口座振替業務委託先の略称)と記帳されます。領収書は本会から2006年1月下旬にお送りします。領収書の再発行は出来ませんのでご了承下さい。口座解約、残高不足などの理由で口座引落が出来なかった場合は、会費払込用紙をお送り申し上げますので、郵便局でお払い込み下さい。

3. 2004年11月以降の入会者の過不足金について

入会初年度の会費は入会月から1年分をお支払いいただいております。2年目の会費は引当期間が1月から12月となるように会費を調整し前年繰越/不足金にプラスまたはマイナスの金額を計上しております(2005年1月入会の方はこの調整はありません)。

(例1)2004年12月入会の学生会員の場合は2005年12月分(月割り会費500円)と2006年1月から12月までの1年分会費6,000円の合計6,500円が請求されています。

(例2)2005年2月入会の個人正会員の場合は1年分会費9,600円から2005年1月分(月割り会費800円)を差し引いた8,800円が請求されています。

なお、入会初年度の納入額に過剰入金または不足金があった場合はさらに会費が調整されています。

4. 部会にご入会されている方
部会費引当期間を1月～12月に変更して部会費を調整し前年繰越/不足金にプラスまたはマイナスの金額を計上している場合がございますのでご了承ください。
5. 2005年卒業予定・修了予定とご登録いただいた方で進学された方
今回2006年分から個人正会員会費、正部会員会費(部会にも入会の場合)が請求されております。大学院に進学された方は在学証明書または学生証のコピーに修了予定年、会員番号を記して下記あてに2005年11月18日(金)[必着]までに郵便、FAXまたはE-mailの添付ファイルのいずれかでお送り下さい。
6. 購読会誌の追加・中止をご希望の方
所定の用紙はありませんので、会員番号、氏名、追加または中止する会誌名を下記あて2005年11月18日(金)[必着]までに郵便、FAXまたはE-mailのいずれかでご連絡下さい。
7. 部会の入会・退会をご希望の方
所定の用紙はありませんので、会員番号、氏名、入会または退会する部会名を下記あて2005年11月18日(金)[必着]までに郵便、FAXまたはE-mailのいずれかでご連絡下さい。
8. 日本化学会の退会をご希望の方
所定の用紙はありませんので、会員番号、氏名、退会希望日、退会事由をお書きになり下記あて2005年11月18日(金)[必着]までに郵便、FAXまたはE-mailのいずれかでご連絡下さい。
購読会誌がある場合、日本化学会を退会するとそれらも購読中止となります。部会にも入会している場合は、部会のみ継続加入することは出来ません。この場合、部会費の金額が日本化学会非会員の金額(請求書裏面の部会費一覧を参照)になります。部会のみ継続の場合はその旨を明記して下さい。
退会のご連絡をいただかないと会費未納でも継続扱いとなり、会費未納が1年以上になると除籍になります。除籍となった場合は原則として再入会は出来ませんのでご了承下さい。また、会費未納でも2006年3月号までは会誌をお送りします。2005年11月18日(金)を過ぎて退会のご連絡をいただいた方は、お送りした会誌をご返送いただくか、お送りした月数分の月割会費をお支払いいただくこととなりますのでご了承下さい。
9. 2006年卒業予定・修了予定とご登録いただいている方
2006年分会費は学生会員会費が請求され、2007年分会費から個人正会員会費が請求されます。大学院に進学される場合は、進学後に在学証明書または学生証のコピーに、修了予定年、会員番号を記して下記あて郵便、FAXまたはE-mailの添付ファイルのいずれかでお送り下さい。
10. 郵便振替から口座引落に変更希望の方
2006年分会費については郵便振替から口座引落に変更は出来ませんが、2007年分会費から変更希望の方は本会ホームページ(<http://www.csj.jp/kaiin/y-kouza.pdf>)から申込用紙をプリントアウトしていただき、必要事項を記入し、署名、捺印のうえ下記あてに郵送して下さい。申込用紙を銀行または郵便局に直接ご持参いただいても口座引落は行なわれませんので、日本化学会に郵送して下さい。
11. 氏名等の漢字が正しく印字されていない方
宛名印字システムの変更により漢字はシフトJISに統一されているため、旧漢字は印字されない場合があります。会誌送本の宛名ラベルも同様です。
12. 日米化学会相互会員協定による会費減額
日本化学会とアメリカ化学会は、相互に重複する会員の会費を割引する協定を結んでおります。詳細は本会ホームページ(<http://www.csj.jp/news/japan-america2.html>)をご覧ください。

以上

連絡先：社団法人日本化学会 総務部会員 G
〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5
電話 03-3292-6169 FAX.03-3292-6317
E-mail member@chemistry.or.jp